



賛助会員紹介①

六本木 炉端や 様

現在、レ・クレドール ジャパンには私たちの活動を応援くださっている16社の賛助会員の皆様がいっぱいます。今号より、その皆様のご紹介をさせていただきます。

シリーズ初回は、六本木 炉端や様です。

—貴社の業務内容を教えてください

六本木炉端やは、囲炉裏風カウンターで食材を焼き上げ、長いヘラを用いてお客様にお料理をご提供するスタイルのレストランです。

—貴社のアピールポイントを教えてください

市場の活気溢れる店内で、焼き方が調理する様子を目の前でご覧いただきながら、厳選された新鮮な魚介類をはじめ、旬の野菜、最高級ブランド和牛などを銘酒とともに楽しみいただけます。また餅つきや、焼き方の交替時に行く三本締めなど、どこか懐かしさを感じるようなエンターテインメント性のあるレストランです。各種アレルギーへの対応など、お客様からのリクエストにも柔軟にお応えできるよう努めております。



—賛助会員になられた理由を教えてください

私どもはお客様を通じて日頃よりホテルコンシェルジュの皆様とお付き合いがあり、世界中の旅行者をサポートするレ・クレドールのコンシェルジュの活動に賛同し、弊社もぜひ協賛したいと思います。

—レ・クレドール会員へのメッセージをお願いします

これからも会員の皆様と協力し、各国から日本を訪れるお客様の心に残るような、温かいサービスを提供して参りたいと思います。

六本木 炉端や

電話 03-3408-9674

<http://www.roppongi-robotaya.com>

レ・クレドールメンバー来日報告

インドネシアからの来日

海外のレ・クレドールメンバーの来日を受け、レ・クレドール ジャパンとして歓迎食事を開催し、交流を深めました。

6月に、シンガポール支部にて活動をされているアンドレアス・アドージャン氏(インドネシア・バリにあるソフィテル バリ ヌサ ドゥア ビーチリゾートのチーフコンシェルジュ)が奥様のマリ氏(元レ・クレドール シンガポール所属のコンシェルジュ)と横浜を訪問されました。



お二人が離日をされる前夜の僅かな時間ではありましたが、昨夏に東京にて開催された第9回レ・クレドール アジアンコンGRESS以来の再会を、急速、駆けつけてくださった株式会社アウテックの方々とともに楽しみました。



アドージャン氏からのメッセージをご紹介します。

バリよりこんにちは。

横浜での滞在では三つの素晴らしい出来事がありました。

一つ目は、横浜中華街へサイクリングをした時のことです。途中で休憩をした際に、60代の男性が英語で話しかけてきました。私の自転車を褒められました。15分ほど、日本やバリのことを話しました。

二つ目は、東京へ向かうとした電車内でのことです。誤った路線に乗車してしまいました。何とかなるさという楽観的な考えの持ち主なのですが、3名の方が私を助けてくれました。一人目は少しか英語を話す女学生でした。次はアメリカ人男性でしたが、途中で下車をさせてしまったこともあり、最後に50代の日本人男性が私を正しいルートに導いてくれました。

最高は、レ・クレドール ジャパンの皆様が私たち夫婦を食事に招いてくれたことです。当日集まってくれた4名のみならず、参加が叶わなかった皆さんも浜崎さん経由でメッセージを寄せてくださり、皆さんの歓迎の気持ち、おもてなしの気持ち、そして友情を存分に感じる事ができました。

日本に、そして、レ・クレドール ジャパンに感謝を申し上げます。

アンドレアス・アドージャン

(浜崎統)